

留 学 報 告 書

記入日:2019年9月16日

所属学部／研究科・学科／専攻	法学部法律学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ペンシルベニア大学 現地言語: 英語
留学期間	2019年7 月～2019年8月
留学した時の学年	4年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	4 年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2019年8月17日
明治大学卒業予定年	2020年3月
留 学 先 大 学 に つ い て	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期:8 月下旬～12月中旬 2 学期:1月中旬～5月中旬 3 学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	24,806
創立年	1740

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料	8782	円	
宿舍費	2375	円	
食費	宿舍費に含まれる	円	
図書費	100	円	
学用品費	0	円	
教養娯楽費	0	円	
被服費	0	円	
医療費	0	円	
保険費	0	円	形態:
渡航旅費		25万円	
雑費		3万円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計		円	

渡航関連

渡航経路:羽田ーシカゴーフィラデルフィア

渡航費用

チケットの種類 往復

往路

復路

合計 25万円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

明大サポート

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学の寮

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数2)

3)住居を探した方法:

ペンシルベニア大学から割り当てられました

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

キッチンがある部屋とない部屋があります。自動的に振り分けられるので、もし希望がある場合には伝えておくと良いと思います。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった

利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

留学アドバイザーに相談すると思います。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

たびレジに登録して情報を得ていました。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮の wifi が繋がらない学生もいた。at&t で月額の前払いプランに入っていました。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか? (例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

基本的に全てクレジットカードを使っていました。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

特にありません。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

卒業後の進路について

1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
就職キャリア事務室
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
外資系証券
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 常に友人などから情報を集めながらも焦らず楽しむことが大事だと思います。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
2単位	<input checked="" type="checkbox"/> 8 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Critical perspective in journalism	ジャーナリズム
科目設置学部・研究科	communication
履修期間	5週間
単位数	1
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に230分が2回
担当教授	Jennifer Henrichsen
授業内容	ジャーナリズムとは何か、どのような種類があり、それらの課題や今後どう発展していくかなどについて学んだ。様々な形態のジャーナリズムを比較し、レポートにまとめたり、ディスカッションを行ったりしました。
試験・課題など	1500word程度のレポートが2回、期末テストが一回。extra creditとして800word程度の課題もありました。
感想を自由記入	毎授業のために事前に読まなくてはならない資料が非常に多く、とても大変でした。学生が3人しかおらず、常にディスカッションで自分の意見を求められるのでかなりハードな授業でしたが、教授も授業を楽しくさせようと映画を見せてくれたり、戦場ジャーナリストの方をゲストスピーカーとして読んでくれたりと3時間があっという間に過ぎる授業でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
elementary spanish		スペイン語初級	
科目設置学部・研究科	spanish		
履修期間	5 週間		
単位数	1		
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	インタラクティブな授業(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が5回		
担当教授	Julio Sebastian Figueroa		
授業内容	教科書に沿ってスペイン語の基礎を学ぶ。		
試験・課題など	毎週小テストあり。ライティングの課題が2回、スピーキングのテストが2回。プレゼンテーションも1度ありました。		
感想を自由記入	サマーセッションのターム1に前半の授業があったようで、チャプター6からのスタートでした。私は全くの初心者だったため、全てスペイン語で行われる授業に最初はついていくことができませんでしたが、教授に相談し、個別に課題を出してもらい、それをこなしていくうちにスペイン語が上達していきました。毎日課題が出るため大変でしたが、日本とは違う語学授業の形式で楽しかったです。		

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2017年 1月～3月	米国ノースイースタン大学への協定留学 準備
4月～7月	米国ノースイースタン大学への協定留学 準備
8月～9月	米国ノースイースタン大学への協定留学 開始
10月～12月	米国ノースイースタン大学への協定留学 一学期
2018年 1月～3月	米国ノースイースタン大学への協定留学 二学期
4月～7月	ノースイースタン大学の留学終了、スタンフォードサマーセッション開始
8月～9月	スタンフォードサマーセッション終了
10月～12月	就職活動
2019年 1月～3月	ペンシルベニア大学出願
4月～7月	留学準備、ペンシルベニア大学サマーセッション開始
8月～9月	ペンシルベニア大学留学終了、帰国
10月～12月	大学4年生として復学

留学体験記

留学しようと決めた理由	4年生になり、自分の大学生生活を振り返ってみたところ、一番成長することができたのは留学しているときだと気付いたからです。大学生活の残された時間、短期間で自分を見つめ直し、足りないものに気づき、それを補う努力ができるのは短期集中のサマーセッションだと感じました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	ペンシルベニア大学のサマーセッションは少人数制の授業が多く、かなり発言する必要があるので、授業について行くだけでは足りません。リスニングを完璧にした上で自分の思っていることを表現できるようにスピーキングの練習もすべきだと思いました。
この留学先を選んだ理由	スタンフォード大学サマーセッションに昨年参加し、とても有意義な時間を過ごしたため今年もまた何かに参加したいと思っていました。その中で見つけたものが、ペンシルベニア大学か、ハーバード大学のサマーセッションでした。ボストンには昨年留学をしていたため、またあまりハーバード大学のサマーセッションの評判が良くなかったため、こちらの大学に決定いたしました。
大学・学生の雰囲気	非常に勤勉な学生が多いという印象です。同じプログラムに参加していた留学生は30人ほどと少なく、半分ほどが中国から、8割ほどがアジア出身者でした。留学生も毎日図書館や部屋で勉強しており、またワートンスクールの学生も毎日校舎の自習室で勉強していました。
寮の雰囲気	寮はホテルのような形で、交流の機会やラウンジはありません。ルームメイトとは毎日話していましたが、一人部屋の学生や、ルームメイトとうまくいっていない学生はあまり交流の機会はなかったようです。
交友関係	同じプログラムに参加している様々な国からきている留学生の友人ができました。プログラムの一環として、野球観戦やフェアウェルディナーなどがあり、その中で関係を深めることができました。授業仲間は皆授業後にサッと帰宅してしまうのでお話しする機会はほぼありませんでしたが、試験前には一緒に勉強することもありました。
困ったこと、大変だったこと	今まで経験したどの留学よりも短期間の留学で、その分課題も今までとは比べ物にならないほど辛かったです。週末があまりないのにも関わらず、毎週勉強で潰れてしまうといったほどで、ほとんどの時間を勉強に割いていました。
学習内容・勉強について	2つの授業しかとることができませんが、十分だと感じました。どちらの授業も大変でしたが、特にジャーナリズムの授業では学生数が3人の中、4時間弱の授業、かつ終了が21時過ぎ、というかなり大変な授業でストレスを感じてしまうこともしばしばありました。
課題・試験について	課題量は膨大でした。ライティングは1500字ほどと軽めでしたが、授業前に読まなくてはいけない資料の量が莫大でした。ジャーナリズムの授業の期末試験はかなり難しかったですが、他の学生の出来も悪く、相対評価での評価に変更されたため特に問題ではありませんでした。
大学外の活動について	あまり学外活動をする時間はありませんが、自由時間には街の方に出かけてみたり、近くで夜ご飯を食べたりしていました。上記にもありますが、プログラムの一環として野球観戦、美術館、フェアウェルディナーなどにも連れて行っていただきました。
留学を志す人へ	留学先で何がしたいのか、何を得たいのか、ということ考えた上で留学先やプログラムを決定することが重要だと思います。短期、中期、長期留学の違いや、各国、各大学ごとの特徴をしっかりと理解した上で出願するのいいと思います。私が参加した中ではこのペンシルベニア大学は本気で勉強をしたい、留学先では人と交流するよりもしっかりと自分と向き合ったり、レベルの高い他の学生と学びたい、との目標を持つ学生には大変オススメなプログラムです。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業	授業	授業	自習・ショッピング・観光など	自習・ショッピング・観光など
	授業	授業	授業	授業	授業	自習・ショッピング・観光など	自習・ショッピング・観光など
午後	自習	自習	自習	自習	自習	自習・ショッピング・観光など	自習・ショッピング・観光など
	自習	自習	自習	自習	自習	自習・ショッピング・観光など	自習・ショッピング・観光など
夕刻	自習	授業	自習・プログラムの課外活動	授業	自習・プログラムの課外活動	自習・ショッピング・観光など	自習・ショッピング・観光など
夜	自習	授業	自習	授業	友人と夕飯	友人と夕飯	友人と夕飯